

みやはら耳鼻科通信

発行/ 医療法人 南輝 〒702-8034 岡山市南区福浜西町6番 17号 ☎086-237-4133

初めての方でも順番予約できます！

「みやはらブログ」も毎日更新中！

朝8時から診療しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00-12:30	●	●	●	/	●	●	/
15:00-18:30	●	●	●	/	●	/	/

ちくのう症、ご存じですか？

今年はスギ花粉症がハードでした。ただし、これからの季節に気をつけて頂きたいのが、スギ花粉症の後にやってくるヒノキ花粉症なのです。

スギ花粉とヒノキ花粉を合わせた飛散量は非常に少なかった昨年と違い例年並みとなっています※。それは非常に少なかった昨年と比べ花粉が多いということになります。

このヒノキ花粉ですが、5月中旬くらいまでは飛んでいます。なので、毎年ゴールデンウィーク明けまで花粉症の続く方は5月中旬まで薬をのんでもらったら大丈夫。

※平成28年春における都道府県別花粉総飛散量(スギ、ヒノキの総数)予測(第1報)

ただし、今まで花粉症は4月までだった方が5月に入っても症状が続く場合は要注意です。

スギの花粉尘に今年からなっているかもしれないのですが、ひょっとして、黄色い鼻水出てませんか？頭が重かったり、しんどかったりすることはありませんか？

そんなアナタはもしかしたら「ちくのう症」かもしれません。

ちくのう症。聞いたことのない方もおられるかもしれません。これは正式な病名は副鼻腔炎(ふくびくうえん)といって、鼻の奥にある空洞(副鼻腔)に膿がたまる病気です。

【ちくのう症って何？】

鼻の穴の奥には、直接は見えませんが、副鼻腔(ふくびくう)といわれる空洞があります。

この副鼻腔の内側は粘膜に覆われていますが、ここに雑菌が繁殖して炎症を起こすのがちくのう症という病気です。

【ちくのう症の種類・原因】

いわゆるちくのう症、副鼻腔炎には病気にかかっている期間で2種類あります。

短期間で起こってくる急性副鼻腔炎と、長期にわたる慢性副鼻腔炎です。

急性副鼻腔炎の症状は風邪に引き続いて起こったりしますが、慢性副鼻腔炎の原因は複雑で急性副鼻腔炎の繰り返しや遺伝的体質、アレルギー、など様々です。

また虫歯の炎症が副鼻腔にまで影響したり、飛行機や潜水での副鼻腔の気圧調節がうまくいかないことが原因になる場合もあります。



【ちくのう症ってどんな症状がおこるの？】

黄色くて粘りけのある鼻水がたくさん出る。
鼻が詰まって鼻水がのどに落ちたりする。
副鼻腔の近くにある、歯やほっぺたやおでこが痛む。
ほっぺたや目のまわりが腫れる。
などなど、鼻の周りの目や歯やほほや額の症状も起こります。



治療後



【ちくのう症はどうやって診断するの？】

ちくのう症を治療するには、まずきちんと診断ができないといけません。
そのためにはちくのう症で膿（うみ）が貯まる副鼻腔を調べます。
しかし、この副鼻腔という空洞は、鼻の中から見えません・・・
そこで、副鼻腔に膿がたまっているかを調べるにはレントゲン検査を行います。
レントゲンでチェックすると、右図のように、病気の程度や、治療後よくなったかもはっきりわかります。

【ちくのう症の治療法】

のみ薬で治る場合が多いのですが、のみ薬はちょっと特殊な使い方をします。
これはちくのう症というのは鼻の奥にある副鼻腔（ふくびくう）という骨の中にある空洞が病気の場所なのと関係しています。
骨の中にある空洞なので、そこに鼻水や膿（うみ）がたまったりすると皮膚や粘膜にくっついたばい菌をやっつけるのと違ってばい菌を追い出すのに時間がかかります。
それで、ちくのう症の場合には「マクロライド系」の抗生物質を段階的にのむ量を減らしていく治療を行います。

普通、抗生物質はだらだらとのむのは避けた方がいいのですが、このちくのう症でのマクロライド系の抗生物質は例外です。1か月くらいを目安にのんでいただきますが、レントゲンで確認していつまでちくのうが治りきってない場合はさらに1か月薬をのんで、といったこともありえます。



「耳鼻科でちくのうって言われて1か月以上も薬をのんでるんだけど・・・」と不安な方は心配いりません。

いつまで薬をのんだら終わりにできるのか、レントゲンをいつ撮るのかお医者さんにたずねてみることをお勧めします。

【重度のちくのう症は手術が必要】

鼻の中に鼻茸（はなたけ）といって、副鼻腔の粘膜が腫れあがったものが飛び出してきているような重度のちくのう症は手術が必要です。

始めは軽くても放っておくと重症になります。

手術はいぼを取るような簡単なものではありません。

【ちくのう症の手術】

では、ちくのう症の手術はどんなものなのでしょうか？

まず、岡山においては入院手術が必要になります。首都圏などでは日帰り手術をやっているクリニックもあつたりしますが、岡山から行った場合、手術後の出血して結局入院したりするリスクなどを考えるとお勧めできません。

手術は鼻の中からだけでやるのが主流です。歯茎をめくりあげてほっぺたの骨に穴をあけてする手術は、ガンが疑われたりする場合以外はやらなくなっています。

最近の「短期入院」の流れで、希望をすれば手術後数日で退院して、後は紹介したクリニックでお鼻の中のかさぶたをキレイにしたりする治療を受けることも可能です。

【やっかいなタイプのちくのう症】

好酸球性副鼻腔炎（こうさんきゅうせいふくびくうえん）。

全く聞きなれない病気ですが、これもちくのう症（副鼻腔炎）の一種です。

この名前は、鼻の粘膜に多数の好酸球という白血球が見られることから命名されました。

このちくのう症は、昨年夏から厚生労働省による難病に指定されているやっかいな病気です。。。

両側のちくのう症で起こるのですが、匂いがしなくなり、匂いがしないから、味も感じにくくなる。

一緒に起こす中耳炎（好酸球性中耳炎といいます）は治りにくく、聴こえが悪くなっていて、最後には聴こえなくなる（聾（ろう））になってしまうのですね。。。

さらに喘息を持っている人の場合は喘息発作を起こしやすくなります。

と、なんか最悪なちくのう症なんですが、困ったことに普通のちくのう症なら重症なら手術という方法があるのですが、この病気、手術をしてもすぐに再発してしまうのです。。。

唯一の症状をコントロールする方法は飲み薬でステロイドホルモンを使うこと。

ただし、良性の病気なので、長い期間ステロイドホルモンを使っていて内臓に負担がかかるのは避けたいと思い、お医者さんの方では長期間投与をするのはためらわれてしまうのですね。

そうするとまた悪化する。

そんな繰り返しの中で上にあげた匂いや味がしなくなり、最悪耳も聴こえなくなる。。。

これは、ホント怖いですね。

ちくのう症で手術したけど、すぐ悪化した・・・みたいな方は一度、好酸球性副鼻腔炎を考えてみる必要があるかもしれません。この病気の詳しいことは、「難病情報センター 副鼻腔炎」で検索をかけてみてください。

【最後に】

ちくのう症といっても、いろんなタイプがありますが、とにかく早期発見、早期治療。これに尽きます。「黄色い鼻水」とか、「ほっぺたが痛い」方、一度耳鼻科を受診してみましよう！



当院で**今から**できる花粉症対策をご紹介します

体質を改善し、花粉症の症状を抑える新たな治療法

舌下免疫療法

舌下免疫療法とは？



- ・2015年に保険適用された最新治療で、現状で唯一**スギ花粉症を根本から治す治療法**とされています。
- ・スギ花粉を含むエキス(薬)を舌下に垂らして耐性をつけます。

<ご注意いただきたいこと>

- ・すべての患者様に効果が期待できるわけではありません。即効性のある治療ではなく、長期間の治療(2~3年)が必要になります。
- ・花粉飛散中は治療開始ができませんので、**6月から11月末まで**にご来院ください。
- ・20才以上64才以下の方が対象です。

いびきや無呼吸がある方、注目！自宅での検査や治療が可能

睡眠時無呼吸症候群

この病気のコワイところ

- ・**寝不足からの病気**(高血圧や心臓病)や**注意力低下**による**交通事故**を起こしやすいです。

当院の検査や治療のメリット

- ・**自宅で検査や治療が可能**です。病院へ通院する必要はありません。
- ・治療開始後、**すぐに**病気の改善が可能！

<ご注意いただきたいこと>

- ・いびきがひどくても無呼吸が少ない方もおられます。検査結果を踏まえて患者さんに一番あった治療方針を提案させていただきます。

上記の治療や検査は診察の上、可能かを判断させていただきます。

